

---

# 幼なじまない

walkmachine

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

幼なじまない

### 【Nコード】

N2310L

### 【作者名】

walkmachine

### 【あらすじ】

転載シリーズ。

超短編。

回覧注意です。

傾きコロコロ。

全部転がり、全部落ちる。

落ちる。墮ちる。

墮ちてイク。

「何読んでんの？」

「んー？」

午前二時。

いきなり家に押し掛けてきて、ベッドに寝転がり、本に夢中の友人に質問。

言いたいことあるけど、言わない。

言っても意味無いって事を知っているから。

「答える義務はある？」

ほら。

「親友の睡眠を妨害したんだからそのくらいの対価は払ったら？」

「親友？」

クエスチョンマークを付け、首を傾げられる。

「親友」

「親友……」

「まあ、そこどうでもいいよ  
至極ね。

「何読んでんの？」

「なんでしょーね」

質問返し。

「何か」

答えを返し。

「だいぴんぼん」

大正解。

「やったー」

両手を挙げ、万歳のポーズをとる。  
そしてそのまま。

「……なにしてんの」

「こーしてんの」

ベッドの上の友人に覆いかぶさる。

「襲われる系ですかー？」

「いえーす」

「きゃー」

双方無表情。

……。

「えいつ」

「きゃー」

親友から鮮血。

原因は僕の握る短剣。

思いつき引きぬいた。

「きゃー」

一瞬でふさがる傷跡。

「相変わらず再生早いねー」

「君の血吸っちゃったからね」

「半デユラキュラ？」

「半ドラクラ」

「ドドラキュラー」

双方無表情。

「ご飯食べに行く？」

「どこに？」

「公園」

「カップル狙いつすかー、いいね」

「腹いせ腹いせ」

「逆切れ！」

二人一緒に部屋を出た。

落ちっぱなしなこの感じ。

開きっぱなしの本は、白紙だった。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2310/>

---

幼なじまない

2011年1月25日22時49分発行